

に対する認識の事実として認めるということ喜びと思っていますけれど・・・。

早川： はい、そうですね、30年前、石黒さんがご自分の目であの五番街でみた、あのなんか楽しい面白いという、地球の日は、この中部地域でも開かれるというのが、私どもも期待するところもあります。

石黒： ぜひ、期待していただきたいと思います。こういうのは、今迄たぶん日本で、ですねほとんどやられていなかったそういう催し物だと思うんです。企画を参加者側に参加してもらうことによって盛りあげるといような形は、与えるのではなくてあなたも参加していただくんですよという形はあまりやられていなかったんじゃないかと思しますので、期待していただいいていいと思います。

早川： はい、ありがとうございました。

早川： 1970年4月22日、アメリカで誕生した Earth day 地球の日。今年は30周年を迎えるわけです。中部地方での大規模イベントは初めてです。ぜひ大成功させたい。そのための熱い支援とご協力をお願いします。実行される代表のペス建築環境設計社長の石黒隆敏さんです。では次回もお尋ねして具体的な内容や Earth day の目的、課題などもきいてまいりましょう。またお問い合わせは、2000年地球の日実行委員会、電話愛知県名古屋 052-733-6825 へどうぞ。では、また来週日曜日の朝。

早川： 地球の環境保全。21世紀の環境を守るために行政や各界の有識者、またはユニークな環境問題にとりくんでいる方たちがたくさんいます。さまざまな面からの取材を通して、お届けしているエコロジートークです。では来週をお楽しみに。

早川： おはようございます。今朝のエコロジートークも前回に続いて、今年30周年を迎える2000年地球の日フェスティバルの取材です。愛知県名古屋市中区の久屋大通公園などで4月22日23日の2日間開催される Earth day です。国際的にも注目されている、国際キャンペーンのホストが俳優のレオナルド・ディカプリオということですから関心もあり、地球環境の大切さを考えるよいきっかけにもなりそうです。では、ペス建築環境設計社長の石黒隆敏さんにアメリカでの様子も含め、フェスティバルの具体的なお話も聞いてまいりましょう。

早川： 4月22日23日といいますと、もうあと1週間ということで、かなり準備ができていらっしゃるでしょうか。

石黒： 準備はできていませんね。

早川： そうですか、ではもう自然にありのままに、みなさんに参加してもらって楽しんでもらおうという心意気だけで。